



読むトコ

第14巻 第4号 (2026.1)

イベント報告

大人向け朗読会 宮沢賢治を聞く をおこないました

12月19日(金)に宮沢賢治をテーマに朗読会を行いました。多くの方にご参加いただき、盛況となりました。
今回朗読した内容をご紹介します。

- 1、雨ニモマケズ『注文の多い料理店』より 宮沢賢治/作 岩波書店 Fミ
- 2、冬と銀河ステーション『春と修羅』より 宮沢賢治/著 日本図書センター 911.56/ミ/
- 3、手紙 ―『宮沢賢治コレクション2』より 宮沢賢治/著 筑摩書房 918.68/ミ/2
- 4、よだかの星『宮沢賢治コレクション3』より 宮沢賢治/著 筑摩書房 918.68/ミ/3
- 5、注文の多い料理店『宮沢賢治童話集』より 宮沢賢治/著 日下明/絵
鬼塚りつ子/監修 世界文化ブックス Fミ



イベント予告



2026年 大人向け工作会 「マンドゥバッグを作ろう！」

日時：1月30日(金)

第1部 13:00~14:00

第2部 15:00~16:00

場所：新所沢まちづくりセンター
2階絵画工芸室

定員：15名 中学生以上対象

申込：令和8年1月7日(水)

午前9時半より

新所沢分館カウンターまたは
お電話で受付。

図書整理期間のお知らせ

2月23日(月)から27日(金)
は新所沢分館図書整理期間です。

年に一度の蔵書資料一斉点検日になります。上記の期間は新所沢分館、各分館への立ち入りできませんのでご注意ください。

(※本館の図書整理期間は2月16日(月)から20日(金)となります)

期間中、利用者の皆様にはご不便をお掛けいたしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願い致します。



〇〇の日 おすすめ本紹介

1月 1日は「元日」



年の初めである1月1日を「元日」といい、旧年の無事と豊作を年神様へ感謝すると共に、今年も良き1年となるように祈る日です。「明けましておめでとうございます」という言葉は、本来人間同士の挨拶ではなく、正月の満月の夜にお迎えする年神様への言葉だったそうです。

『和布で作る縁起がいい飾りもの』(594/ワ)

ブティック社

元日とは、一年の間で最も縁起について考える日なのではないでしょうか。運気が上がる行動や物を探すのも良いですが、自分でも作ることができる縁起の良い飾り物なんていかがでしょう。この一冊を読めば、来年もきっと素敵なスタートを切ることが出来るはずです。



2月 22日は「猫の日」

愛猫家の学者・文化人で構成される猫の日実行委員会がペットフード協会と協力して1987年(昭和62年)に制定しました。日付は猫の鳴き声「ニャン(2)ニャン(2)ニャン(2)」と読む語呂合わせからきています。

『教養としての猫』(645.7/ト)

富田園子/著 山本宗伸/監修 西東社

猫についてのあらゆる情報が網羅的につめこまれた本です。歴史的なことから、生体、遺伝子など最新の科学で明かされたことが、わかりやすい図や、かわいらしいイラストと共に紹介されています。見ているだけでも楽しい一冊です。

3月 11日は「いのちの日」 「災害時医療を考える会」(Team Esteem)が制定。

2011年(平成23年)3月11日に発生した東日本大震災では多くの命が失われた。命の尊さを思い、命の大切さを考え、震災で学んだことを風化させることなく災害に備えることが目的。

『図解!! 生き残るためのやりかた大百科』(369.3/プ/)

Joseph Pred/著 和田侑子/訳・編集協力 パイインターナショナル

災害やもしもの事態に備えておくことは大切なことですよね。この本では有事の際に生き残る術をユーモアを交えて紹介しています。「なるほど」と関心することから思わず「ふふっ」と笑いたくなってしまうものなど、様々な生き残る方法を学ぶことができます。「もしもの時のために備えなきゃ」と深刻になりすぎずに、気軽な気持ちで読んでみてください。

